



作曲：ジョルジュ・ビゼー
台本：アルフォンス・ドーデ

指揮：山根風仁
演出：五戸真理枝
ドラマトウルク：東彩織

全席自由 一般 3,000 円 / 学生 1,000 円
(※当日は学生証をお持ちください。)



■■■ お問い合わせ ■■■

東京藝術大学演奏芸術センター TEL : 050-5525-2300

東京藝術大学ウェブサイト <https://www.geidai.ac.jp>

主催 | 東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部

共催 | 共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点

2025.
11.22 Sat
17:00 開演 (16:15 開場)

東京藝術大学奏楽堂

[大学構内]





演劇、オーケストラ、合唱による 《アルルの女》全曲全幕上演



指揮
山根風仁



演出
五戸真理枝
(文学座)



フレデリ
河野頭斗
(文学座)



イノセント
君澤透
(劇団青年座)



バルタザール
久保田勝彦
(劇団銅鑼)



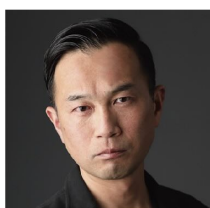
マルク
福本伸一
(ラッパ屋)



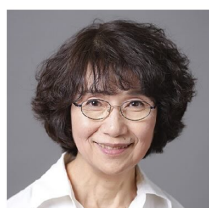
フランセ・ママイ
横堀悦夫
(劇団青年座)



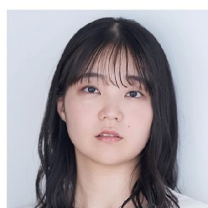
ローズ・ママイ
津田真澄
(劇団青年座)



ミチフィオ
川辺邦弘
(文学座)



ルノー
倉野章子
(文学座)



ヴィヴェット
石森咲妃
(文学座)

藝大プロジェクト2025
特別オーケストラ&合唱
合唱指揮：上杉清仁
ハルモニウム：西沢央子

ドラマトウルク：東彩織
舞台監督：長沼仁
照明：鷺崎純一郎
(ライティングユニオン)
学術アドバイザー：落合美聡

今年没後150年を迎える作曲家ジョルジュ・ビゼー。
《カルメン》とならび代表作の一つとされる《アルルの女》は、抜粋し編纂された組曲として今も頻繁に演奏されるものの、本来はアルフォンス・ドーデによる同名の戯曲に付された劇付随音楽であり、その全貌が上演される機会は現在ほとんどありません。

舞台は19世紀フランス。農村に暮らす青年と都市の女性との悲恋、そしてそれを取り巻く多様な人間模様が活写されながら物語は進みます。18世紀末のフランス革命を経た近代の幕開けにあって、その「間(はざま)」を生きた人々をめぐるドラマは、場所も時代も大きく異なりますが、都市と農村、家族観やジェンダー観の相剋、共同体におけるセーフティネットの役割など、現代日本が抱える課題ともリンクし、リアリティを持って私たちに迫ります。

演奏藝術センターのオリジナル企画「藝大プロジェクト」、今年はこの《アルルの女》に、演劇とオーケストラ、合唱による完全なかたちで、19世紀当時の演奏スタイルなども考証しながら挑みます。美しいメロディと華やかな音色だけではない真の《アルルの女》をぜひ音楽堂でご覧ください。

東京藝術大学演奏藝術センター

東京藝術大学音楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

■JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、
東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分

■京成線京成上野駅、
東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分



■■■ チケット取り扱い(8/20(水)発売) ■■■

▼ヴォートル・チケットセンター <https://www.ticket.votre.co.jp> TEL:03-5355-1280/平日10:00~18:00

▼チケットぴあ <https://t.pia.jp> 《Pコード:306-003》

▼東京文化会館チケットサービス <https://www.t-bunka.jp/tickets>

TEL:03-5685-0650/10:00~18:00(休館日を除く) 店頭販売:10:00~19:00(休館日を除く)

▼イープラス(e+) <https://eplus.jp>

▼東京芸術大学生活協同組合(店頭販売のみ)

TEL:03-3828-5669(営業日時はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.univcoop.jp/geidai/>)

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター
TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。